

## 市制施行50周年記念事業

志木市ご当地グルメレシピ「舟運いろはうどん」  
子どもたちが試食します

志木市制施行50周年記念事業実行委員会では、記念事業の一つ「ご当地グルメレシピの開発」として、志木市では昔からうどんを食べる習慣があったことに着目し、「舟運いろはうどん」を考案しました。

この度、その試食協力が得られた市内小・中学校において、給食として、志木市の将来を担う子どもたちに食べてもらうこととなりました。

## 1 「舟運いろはうどん」とは？（別紙：紹介チラシ参照）

志木市が栄えた歴史から舟運をテーマに、当時の新河岸川において、航行の灯台とも呼べる目印となった赤稻荷（いろは親水公園内）と、志木のまち（本町通りの中心に流れていた野火止用水）にあった水車をイメージして、次の3つの条件を満たしたうどんであれば、味付けなどアレンジは自由です。

（1）レンコンの使用 ⇒ 水車をイメージ

（2）赤い食材または料理の使用 ⇒ 赤稻荷をイメージに、赤系ならなんでもOK

（3）油揚げの使用 ⇒ 舟運航行の目印とされたお稻荷（いなり）さまをイメージ

## 2 学校給食提供日及び該当校（予定）

令和3年2月 3日（水） 宗岡第二小学校・宗岡第三小学校

2月 4日（木） 志木小学校・宗岡第二中学校

2月 8日（月） 志木第三小学校

2月 9日（火） 宗岡第四小学校

2月10日（水） 志木第二小学校・宗岡小学校・志木第二中学校

※給食終了後、児童・生徒等へアンケートを実施し、子どもたちの意見や感想を取り入れ、「舟運いろはうどん」レシピの最終案を決定します。

## 3 取材について

取材を希望される場合は、恐れ入りますが、発表資料に記載の担当者までご連絡をお願いします。



記者発表資料

令和3年1月29日

教育政策部学校教育課

（市制施行50周年記念事業推進室）

担当者／主幹（管理栄養士）

志田 真由美

電話番号／048-473-1111

内線3127

志 木 市